

I. 組織

1. 位置

鳥取県栽培漁業センター

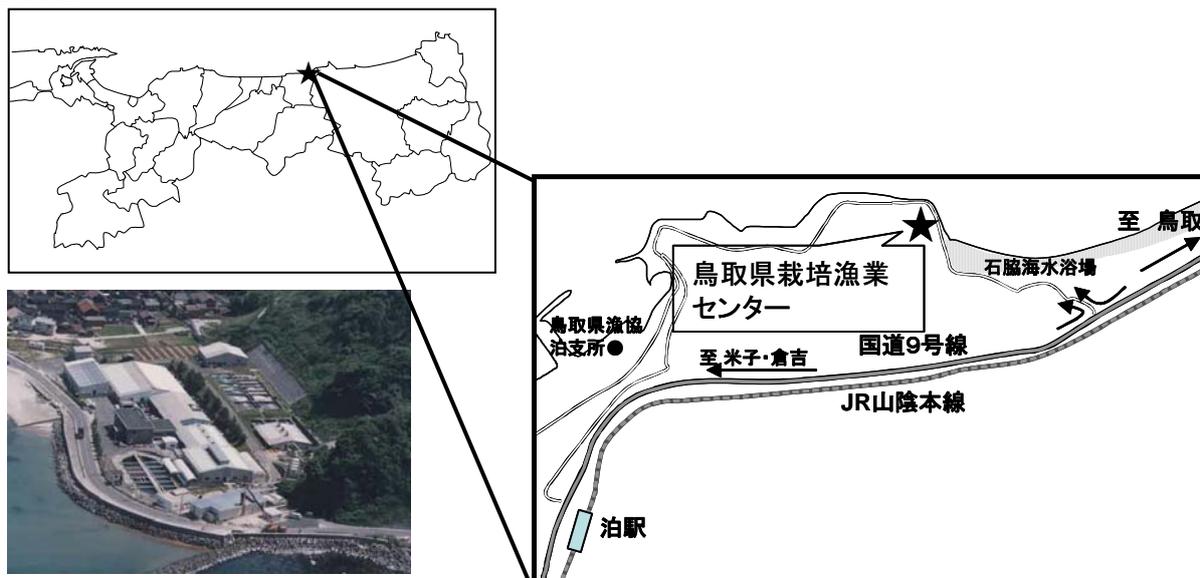
〒689-0602 鳥取県東伯郡湯梨浜町大字石脇 1166 番地

TEL 0858-34-3321 FAX 0858-34-2888

E-mail saibaigyogyo@pref.tottori.jp

ホームページ <http://www.pref.tottori.jp/saibaicenter/index.htm>

【地図】



2. 施設

総面積（土地）	25,445.07 (㎡)
主な建物	
管理棟	691.92
アワビ棟	1,990.17
サザエ棟	695.50
クルマエビ棟	360.40
ヒラメ棟	1,382.87
機械棟	386.70
ワムシ飼育培養棟	417.60
その他主な設備	
船舶（第二鳥取丸）	10トン（平成19年11月廃船）
船外機（おしどり）	1.77トン
海水取水・調整・移送設備	一式
海水井戸	3井
淡水井戸	3井

3. 平成19年度決算額

予算区分	費目	事業	H19決算額	摘要
栽培漁業センター事業費			59,942,574	
	栽培漁業センター管理運営費 (鳥取県栽培漁業協会への委託費を含む)		22,073,693	単県
	第二鳥取丸維持管理費		1,652,329	単県
	試験研究費		36,216,552	
	(内訳)	新魚種種苗生産技術開発試験	2,366,584	単県
		養殖用ヒラメ系統維持費	717,287	単県
		種苗放流技術開発試験	5,041,432	単県
		増殖阻害環境調査	3,747,988	単県
		沿岸漁業重要資源調査	7,621,219	単県
		シジミ残留農薬対策試験	650,000	委託 ((財)残留農薬研究所)
		中海漁場環境調査	2,013,033	単県
		魚病対策技術開発試験	1,608,202	単県
		イワガキノロウイルス対策実証試験	457,000	単県
		湖沼増養殖試験 (湖山池)	4,360,400	単県
		魚の棲む豊かな湖沼河川再生調査	2,118,948	単県
		アユ資源回復対策事業	1,743,251	単県
		魚病検査指導事業	1,372,000	国庫交付金 (1/2)
		豊かで安心な魚を育む漁場環境監視事業	2,399,208	国庫交付金 (定額)
水産業振興費			960,000	
	(内訳)	地域養殖振興対策事業	617,000	単県 (水産課令達)
		コイヘルペスウイルスまん延防止対策事業	343,000	単県 (水産課令達)
水産基盤整備事業費			206,121	
	(内訳)	アラメ藻場造成事業 (鳥取県栽培漁業協会への委託費を含む)	206,121	単県 (空港港湾課令達)
天神川流域下水道管理事業特別会計			150,000	
	(内訳)	天神川沖水質調査	150,000	単県 (水・大気環境課令達)
合計			61,258,695	
鳥取県栽培漁業協会への委託事業費(再掲)			8,144,819	
	(内訳)	種苗量産化試験	4,164,430	単県 (センター管理運営費)
		栽培技術普及指導	228,762	単県 (センター管理運営費)
		施設維持管理	1,471,164	単県 (センター管理運営費)
		クルマエビ中間育成業務	830,921	単県 (種苗放流技術開発試験)
		ヒラメ試験放流用種苗中間育成業務	800,000	単県 (増殖阻害環境調査)
		アユ種苗生産業務	649,542	単県 (アユ資源回復対策事業)

4. 機構および職員数



5 分掌事務

区分	職名	氏名	分担事務
所長		古田晋平	所の総括。
総務課	課長 主任	松村秀雄 竹内拓実	課の総括。人事。予算。 給与。決算。物品・文書管理等。
特別研究員		山本栄一 (～H20. 1. 3)	特に専門的知識を有する研究開発。
生産技術室	生産技術室長 研究員 研究員 水産技師	福井利憲 丹下菜穂子 松田成史 福本一彦 (H20. 1. 1～)	室の総括。内水面増養殖に関する技術開発。内水面漁場の調査研究。特定疾病対策の総括。種苗量産技術開発。養殖魚の疾病対策。魚病の検査・指導。特定疾病対策技術に関すること。 魚介類の種苗生産技術の開発。魚介類の養殖技術の開発。養殖用ヒラメの管理。ホームページの管理運営、年報編集。東郷湖漁場環境に関すること。養殖生産者巡回指導。水産情報発信。
増殖技術室	増殖技術室長 研究員 研究員	山田英明 渡辺秀洋 太田太郎	所の試験研究業務の企画・連絡調整。室の総括。種苗放流技術の開発。藻場造成技術の開発。栽培漁業の普及指導。沿岸海洋観測。有害プランクトン対策に関する調査。磯根資源生態調査。水産情報発信ポスター編集。 沿岸漁業重要資源調査。中海漁場環境調査。ヒラメ増殖阻害環境調査。研究情報の収集・発信。センターの広報。
第二鳥取丸	船長 主任船員	森脇隆志 (～H19. 12. 31) 岩崎光真 (～H19. 10. 31)	第二鳥取丸の運航、維持管理。船舶の検査。船舶の安全及び衛生確保。漁業気象・海洋観測に関すること。漁具開発調査。第二鳥取丸廃船手続きに関すること。 機関の運転及び機器の維持管理。漁労機器等の維持管理。調査試験漁具の運用、維持管理。業務日誌、日常作業簿の管理。

